

3・3 アジア船主協会(ASA)

3・3・1 ASA 総会

ASA は、豪州船協の主催により、2020年5月28日、オンラインで第29回総会を開催した。当協会から、中島孝副会長、小野芳清理事長らが出席した他、日本、韓国、中国、台湾、香港、ASEAN、豪州の各船協から代表が参加した。

ASA は、1992年に第1回総会（当協会主催）を開催して以来、メンバー国／地域の船主協会が北から南の順で毎年議長を回り持ちしながら総会を開催しており、毎年の年次総会の間に5つの常設委員会（船員(SC)、船舶保険・法務(SILC)、航行安全・環境(SNEC)、海運政策(SPC)、シップリサイクリング(SRC))がそれぞれ中間会合を開催している。5つの常設委員会の構成および各委員会への当協会代表（2020年5月28日時点）は【資料3-3-1-1】のとおりである。

第29回ASA総会は、当初豪州のダーウィンで対面会合を予定していたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴いオンラインで、参加人数を限定し開催された。総会においては、前年度決算・当該年度予算や次期正副会長等、ASAの組織に関する事項が審議・了承された他、各委員会委員長より1年間の活動概要が報告された。

総会終了後には、新型コロナウイルスの感染拡大に伴う船員交代問題、海運における脱炭素、運河通航料金、シップリサイクル、海賊問題等に関するASAの意見をまとめたプレスリリース（【資料3-3-1-2】参照）が発表された。

次回第31回総会は、定款の定め（回り持ち）ではインド船協が主催する見込みであったが、2020年5月25日付で、同船協より、5月末を以て退会する意向が示された。このため、急遽2020年5月28日の第30回総会を以て当協会内藤会長がASA会長に就任、次回2021年5月の総会を当協会が主催することとなった。

インド船協脱退に関しては、6月に内藤ASA会長より同船協会長に再考を求めるメールを発出したものの、その後再加入に向けた動きは見られない。

3・3・2 ASA 会長会議

ASA加盟船協会長で構成されるASA会長会議は、2020年10月28日当協会内藤会長議長のもと、第27回会合をオンラインで開催した。

予算執行状況、次年度予算案といったASAの業務運営に関わる問題と、ASAの活動活性化に向けた方策やロゴの見直しについて意見交換された。

3・3・3 各委員会における活動状況

1. 海運政策委員会(SPC)中間会合

当協会中島副会長が委員長を務める海運政策委員会（Shipping Policy Committee: SPC）は、第32回中間会合を2020年4月6日～13日の期間に書面開催した（新型コロナウイルス感染拡大の影響による。他委員会の中間会合も同様の理由で2020年度は対面会合を回避している）。新型コロナウイルス感染拡大の海運への影響、保護主

義の動向を含めた最近の世界各地の海運政策や、独禁法適用除外問題、運河通航料金、反汚職などの海運業界に係る政策課題について情報・意識の共有に努めた。(会議概要【資料 3-3-3-1】参照)

続いて第 33 回 SPC 中間会合は同委員長のもと、2021 年 3 月 31 日、オンラインにて開催され、日本、韓国、台湾、香港、ASEAN の各船協から 31 名が参加し、新型コロナウイルス感染拡大の海運への影響、保護主義の動向を含めた最近の世界各地の海運政策や、独禁法適用除外問題、運河通航料金、腐敗行為の撲滅について外部識者による講演を交えた意見交換が行われた。(会議概要【資料 3-3-3-2】、出席者【資料 3-3-3-3】参照)

2. 船員委員会(SC)中間会合

船員委員会 (Seafarers Committee : SC) は第 26 回中間会合を、2021 年 4 月にオンラインで開催予定。

3. 船舶保険・法務委員会(SILC)中間会合

船舶保険・法務委員会 (Ship Insurance and Liability Committee : SILC) は Richard Hext 委員長 (香港船協) のもと、第 25 回中間会合を 2020 年 4 月 22 日にオンラインで開催し、日本、中国、香港、インド、豪州、ASEAN の各船協が出席した。新型コロナウイルス感染症が及ぼす影響、ギニア湾沖における海賊問題、環境損害に関しプレスティージ号に関するスペイン最高裁判決の影響、条約の首尾一貫した適用および統一的な解釈等の意見交換が行われた他、HNS 条約、自動運航船について今後の動向を注視していくことが確認された。

第 26 回中間会合は同委員長の下、2021 年 3 月 19 日にオンライン開催され、日本、香港、韓国の各船協出席のもと、新型コロナウイルス感染症に係る船員交替のための離路の拒否や用船契約への船員交代禁止条項 (no crew change clause) 盛り込み要求に関し、意見交換が行われた他、HNS 条約の批准促進問題、メキシコでの船長の長期拘留問題について懸念が共有された。

4. 航行安全・環境委員会(SNEC)中間会合

航行安全・環境委員会 (Safe Navigation and Environment Committee : SNEC) は Caroline Yang 委員長 (ASEAN (シンガポール) 船協) のもと、第 37 回中間会合を 2021 年 3 月 22 日にオンラインで開催した。2020 年船舶燃料油 SOx 規制、船舶バラスト水規制管理条約 (BWM Convention)、GHG 排出規制問題および海賊問題など海上安全・環境保護に関連する諸課題について意見交換が行われた。

5. シップリサイクリング委員会(SRC)中間会合

シップリサイクリング委員会 (Ship Recycling Committee : SRC) は、Ron Huang 委員長 (台湾船協) のもと、第 23 回中間会合を 2020 年 5 月 7 日～11 日にかけて書面で開催した。香港条約 (シップリサイクル条約) の早期発効に向け、主要解撤国での実地調査で確認したシップリサイクルヤードの改善状況等の共有や関連する国際イベントに積極的に参加した件などが報告され、併せて意見交換が行われた。会合後、

今後の対応方針を含む共同声明を採択した。第 24 回中間会合は 2021 年 4 月以降開催予定。